

第15回日本映画祭の開催

2022年2月3日から28日まで間の7日間、在アルメニア日本国大使館、国際交流基金、アルメニア・日本科学教育文化センター「ヒカリ」の共催により、エレバン市、エチミアジン市、イジェバン市、ギュムリ市において第15回日本映画祭を開催しました。

今回の映画祭は、本年の日本とアルメニアとの外交関係樹立30周年に際して、2年ぶりに開催したもので、4都市4会場において計6本の日本映画を上映し、延べ1,000名以上の方にご来場いただきました。

エレバン市のモスクワ・シネマで行われたオープニングでは、福島正則駐アルメニア日本国大使及びカリネ・ピリポシャン・ヒカリセンター代表が歓迎の挨拶を行いました。

今回の映画祭は、日本映画を通じて、来場者の方々に日本の文化や伝統・慣習を紹介するとともに、日本に対する関心や理解を深めていただく好機となりました。



福島大使によるオープニングスピーチ



ピリポシャン・ヒカリセンター代表によるスピーチ



ガスパリヤン・エチミアジン市長によるスピーチ



エチミアジンでの上映時の様子



ガルスタニャン・アルメニア使徒教会
タヴシュ教区主教によるスピーチ



イジェバンでの上映時の様子



ギュムリの映画祭関係者と



ギュムリでの上映時の様子



第15回日本映画祭のバナー



会場で配布したパンフレット